

## 平成30年度第1回地域の魅力発信セミナーの開催（概要）

- 1 6月21日、外務省は、平成30年度第1回地域の魅力発信セミナーを、山口県萩市、新潟県、長崎県五島列島（五島市・新上五島町）、兵庫県養父市と合同で、ホテル椿山荘東京において開催し、約60名の駐日外交団を含む約170名が参加しました。
- 2 第一部のプレゼンテーションにおいては、萩市が400年の伝統を有する萩焼等について発表を行った他、日本一の酒蔵数を誇る新潟県は日本酒を対象とした世界初の学問領域である「日本酒学」を紹介、五島列島は世界文化遺産候補である「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」についてPR、養父市は香りの強い山椒の一品種である朝倉山椒の魅力を紹介しました。



- 3 第二部の交流会においては、萩市ブースでは来場者が萩焼の絵付けを体験した他、夏みかんジュースやあまだいの寿司が提供されました。新潟県ブースでは12種類の日本酒と甘酒が振る舞われ、五島列島ブースでは手延べうどん等特産品の試飲試食品や椿油のハンドエステが行われました。養父市ブースでは、朝倉山椒やゆず製品の試飲試食品が提供された他、ステージ上では養父市出身の書家による書道パフォーマンスが注目を集めました。





4 このセミナーを通じて、外交団の各地域に関する理解や、地方自治体と外交団等とのネットワーク作りが促進されました。

[参考] この事業は平成20年度から毎年度複数回行っており、今回が24回目。